



2月7日(日本時間8日未明)に開催したソチ五輪。87カ国・地域から約2900人の選手が集い、日本からは国外開催の冬季五輪として、史上最多となる113人の選手が参加して行われました。

結果は、とにかく楽しませてくれた日本選手には感動をいただきました。選手の皆さんもそれぞれに頑張っ、中には『いい思い出になりました。』と言って、国費を使って参加して、そんな言い方はないだろう。とお叱りを受けた選手もいたようですが…。選手にしてみれば、精一杯の負け惜しみだと思います。この日のこの瞬間に人生の中で最低でも4年間賭けて頑張ってきた訳で、そうでも言わなければ、やりきれないでしょう。と私は思っ、聞いていました。経費を賭けないで、

結果ばかり追求することは昔に逆流している気がしてなりません。根拠のない神風なんて吹くワケないでわかないか。生産性を高めるためには経費がかかる。経費を補う為には根性や我慢、辛抱は限界です。価格を上げて成果を追求したいと思っ。

◇一般社団法人・日本砕石協会の動向

①平成25年死亡災害発生状況が厚生労働省から発表になりました。当会の死亡災害者数は、4件4人となり過去最小を記録した平成24年から見て倍増した結果になっています。また、本年1月にも死亡災害が発生しております。改めてリスクアセスメントの導入などを検討して労働災害防止への取組を徹底して行くことを会員各社に求めています。

◇北海道砕石協同組合連合会・(社) 日本砕石協会北海道地方本部の動向

①昨年4月に第十一次労働災害削減運動方針を策定し、みんなで頑張ろうと言う矢先に1月に死亡災害事故が発生しました。ところによっては、仕事が多すぎて人・物・車が足りず、人と・物・車を運行する人に負荷が多くでていることも事実です。今こそ、結果重視の作業体系から脱却し、安全重視・品質向上を目指し砕石業は安全に対して大丈夫だと言っ、貰えるチャンスを作る機会かも知れません。忙しい会社ほど、見本を見せて行くべきです。

◇道南地区砕石協同組合・(一社) 日本砕石協会北海道地方本部函館支部の動向

①2月18日…理事会を開催致しました。平成25年度の決算見込み、平成26年度予算等について、そして次年度に向けての取組として協議し、総会でご報告出来る内容を検討致しました。

次年度の新たな取組課題・提案が有れば受けたいと思っ。何でも理事に任せる。
なんて考えはダメです。積極的に意見を出し合っ、夢を現実に変えてみませんか。

②既に、皆様に周知しております価格改定についての組合の取組をご報告致しました。各社それぞれに鋭意努力して値上げを断行して行きましょう。結果、積算に反映されることを願っ…。

③北海道電力との研修・意見交換会を行いました。テーマを3点に絞っ、約2時間の研修・意見交換でした。当日は、北海道建設新聞函館支社の田中様も同席されて意見交換を行い、大変に盛況だった気が致します。北電さん側は、鋭い質問に対しても真摯に対応して下さり、有り難かったです。お二人には礼状を翌日に発送しております。

※組合に対してのご要望・ご意見等がありましたら、いつでも連絡下さい。
吉田が敏速に対応致します。よろしくお願い致します。